

## 8月の天候

2020年（令和2年）8月の日本の天候は、気温は全国的に高く、東・西日本では記録的な高温となりました。東・西日本太平洋側では、降水量は記録的に少なく、日照時間は記録的に多くなりました。沖縄・奄美では降水量はかなり多くなりました。

2020年（令和2年）8月の天候の特徴は以下のとおりです。

○気温は、全国的に高く、東・西日本では記録的な高温となりました  
全国的に暖かい空気に覆われたため、気温は高くなりました。特に、高気圧に覆われて晴れて厳しい暑さの日が多かった東・西日本ではかなり高く、1946年の統計開始以来、8月として東日本では1位、西日本では1位タイの高温となりました。

○東・西日本太平洋側では、降水量は記録的に少なく、日照時間は記録的に多くなりました  
東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われて湿った空気の影響を受けにくく晴れた日が多かったため、月降水量はかなり少なく、1946年の統計開始以来8月として、東日本太平洋側で1位、西日本太平洋側で1位タイの少雨となりました。また、月間日照時間はかなり多く、西日本太平洋側では8月として1位タイの多照となりました。

○沖縄・奄美では降水量はかなり多くなりました  
沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすかったため、月降水量がかなり多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:1.51MB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202009\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202009_besshi.pdf)

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 村井(観測値や記録について)  
電話 03-3212-8341 (内線 4156) FAX 03-3217-3615  
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 中三川(天候の解説について)  
電話 03-3212-8341 (内線 3166) FAX 03-3211-8406